

事務事業評価シート

事業種別	継続	補助	事業類型	I	ソフト事業	1次評価のみ対象分
事業名	1189	成年後見制度利用支援事業	区分	会計	09	介護保険事業特別会計
基本施策	06	高齢者の健やかな生活を支える	款	03		地域支援事業費
施策	3	介護予防の推進	項	02		包括的支援事業・任意事業費
			目	05		任意事業費
			細目	101		任意事業費
			細々目	05		成年後見制度利用支援事業
基本計画該当頁	72	担当部課	コード	130200		評価者
行革大綱の重点事項番号		名称	高齢障害課		氏名	増田 基生
					連絡先	22 - 9657 (内線) 2620

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	判断能力が不十分な認知症高齢者等 (※対象件数)	成年後見制度の利用申立や利用が容易になる。
開始年度	平成 18 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等 介護保険法、地域生活支援事業実施要綱
事業内容	成年後見審判申立経費 成年後見人報償費	状況変化等

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	人 千円
委託先	
2 配置(予定)人員	
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
審査会開催回数	回	目標 実績 0	目標 実績 1	2	2
		目標 実績	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		
		目標 実績	目標 実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
成年後見人報償費支出件数		件	目標 実績 0	目標 実績 0	1	1
			目標 実績	目標 実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	法に基づき実施する事業である。
有効性	4	事業を継続することにより成果が向上する。
達成度	4	申立に対し、適切に審査等を行った。
効率性	4	国が示す基準に基づいているため、コスト削減は難しい。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	現状維持としたい。

年度	委託	工事	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容			
			事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)	事業内容	数量	単位	金額(千円)
			報酬費	0		報酬費	0		報酬	12		報酬	12					
			手数料等	0		手数料等	40		報酬費	84		報酬費	84					
									手数料	335		手数料	335					
進捗率(%)			事業費計(A)	Σ	0	事業費計(A)	Σ	40	事業費計(A)	Σ	431	事業費計(A)	Σ	431				
事業投入人員			人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.2	人	1,440
フルコスト(A)+(B)					720			1,480			1,871			1,871				

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	0	40	431	431
Aの財源内訳	国庫支出金		16	175	175
	県支出金		8	87	87
	地方債				
	受益者負担				
	その他		7	82	82
	一般財源	0	9	87	87
	計	0	40	431	431
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等		地域支援事業交付金等	地域支援事業交付金等	地域支援事業交付金等